接客人税 格别取税

00

五、六〇二 四八〇二

大〇二

〇〇九九九九 〇〇六六六七

計客

一〇三、六四七

00,1

五八、九五六

五六、四三七七二

発 行 所 魚津市田方町80番地 魚 津 市 役 所 秘 書 人 事 課 課 編輯発行人 清河七良 (毎月1日 15日発行)

印刷所

防火效策

魚津市荒町 小 浜

県

民月

間 運 動 (J)

実

日の統計

出

産

女男

四二

〇五

六五

人 世

 \Box

74

六、

四

八五 0

御協力下さい。間運動が実施されますから

時から消防訓練

七月二十日は午前九

死

女男

三五

姻

四

組

の打吹鳴しは次の通り、期間中サイレン警鐘

年

魚津市発足第 を 顧 4

本年の一月から六月までの本県の火災発生件数は一の本県の火災発生件数は一五四件で 焼失坪数 一万百二坪 焼 事 金 二億一千万円 投 事 金 二億一千万円

実施期間

七月三十一日まで

ると共に火災損害の軽減ををよく反省し、認識を深め

(当日消防団員が各家に火元闘盗を行います

鏣

0

Ò

0

去る六月三十日市役所議

財産区費助成の件

(道下小学校八十周年

庭へ伺います)

サイレン

一点と三点の斑打

場で六月定例議会を開会、

次の議案み提案された。

一、昭和二十八年度道下財

をそれん、原案通り競決

記念事業助成金)

八千九百万円を超えていま す。今度過去の大火の事実

イ、七月十五一、実施事項

七月十五日全市一斉

二九と**前** 回時午七

道下財產区定例議会

図る目的で防火対策県民月

を体験せざるを得なかつた政的にも幾多の困難と損失く行政運営上精神的にも財 生活が危機に直面したのでの社会不安をもたらし国民時期が相当永く続き、一種 迷期の納税成績は極めて悪より考察致しましても、混ありますが、税務行政の面 て洵に意義の深い年であり発足の第一年度でありまし 後思想的に経済的に混迷の 御承知のように終戦 な措置を講じて来たのであ事務の是正について、强力に賦課事務の適正化と徴税 收め、市の財政運営上大き 深く感謝の意を表する次第 な寄与をすることが出来ま であります 絶大な御協力に対しまして ますとともに、 するものとして欣喜に存じ 全面的な御協力によりまし ります。 したことは、市の将来をト 額に対し九七%の好成績を 昭和二十七年度分調定 幸いに市民各位の 市民各位の

> 各項を動学力 間かける光です

各位の御理解ある御協力を でありまして、今後共市民せんと、動きがとれないの 事業が山積しているのであを期するためには、幾多の 過した幼児とも云らべきで魚津市は漸く満一年を経 要望して已みません。 財政も予定の收入がありま ります。個人経済同様市の ありまして、今後市の発展

次に昭和二十七年度分と (財政課長)

えない次第であります。 再建のため洵に御同慶に堪

魚津市が発足致しました

納税成績も漸次好調を辿る

いました関係上、全国的に ともに、人心も稍安定に向

に至りましたことは、国家

以来経済界の小康を得ると

幸いに致しまして一

のであります。

たのでありまして、市におがら良好とは申されなかつ当初の納税成績は、遺憾な 昨年十月市民の皆様に協力 徴税事務処理方法を改善し 方を御依頼申上げるととも きましては税務機構の改革 を断行致しますとともに、 じます。 御礼の言葉に代えたいと存 徴收成績を御報告申上げ、 して調定致しました市税の

昭和二十七年度分市税徴收成績

調

定 額

收

入

額 (単位千円)

和二十二年頃より のであつたが、昭 のであったが、昭 のための夜学会を年団の中には青年 実現のための青年主主義社会の理想 態は青年層に於て 新しく目覚めた青 終戦後の虚脱状 於て最も早く上中島、松倉 学級が開設されて来た。 昭和二十四年には県下に

が開設され、二十六年には 一本、二十七年には下野方、 一本、本年の六月六日に 西布施、本年の六月六日に は加積青年学級が開設され た。未開設青年学級が開設され た。未開設青年学級が開設され 大町、村木校下に於てもそ下、経田と四ヶ所になつた ある。 は誠によろこばしい次第でれぞれ計画されつ、ある事

三、社会について広く深いに、個性の確立につとめること。 技能を習得させること。

などである。

2. 日本歴史 3. 社会問題

五、絵画と音楽 二〇時間

1. 生活の合理化

1.郷土の歴史

一、社会科 1.稲作について 3. 農業経済について 2.蔬菜栽培について 四〇時間

> 3. 球技 2. 実技

> > 際勝家我身

一合戦せんと兵にかいる一大事

風ら約五、六尺位になる。 明治初年の頃、天神山附 近台地開拓の際、土中から 石器及土器の破片等続々発 和に注意するものがなかつ た。

次号へ続く

二、勤労青少年が社会において果さねばならない使命いて果さねばならない使命の自覚に基き、個性に応じて将来の進路を決定させ、一般的教養を高め、専問的 て必要な資質を養うこと。 及社会の有為な形成者とし 青年学級の目的は 勤労青少年をして国家 あげると次の如くである。 学級の年間教育課程計画を 昭和二十八年度天神青年 一、農業科 九〇時間

しよう。 として今後更に期待されま 魚津市特産品蒲鉾は良品

会裡に終了しました。十名、業界注目のらちに盛

報吹流し」に普通警報と特

前号でお知らせした「警

特別火災警報中は

三、家庭科 三二時間 別警報と区別した吹流しを 掲げるとありましたが 1.家庭生活と民主主義 2.健康問題 ますので訂正します。

四、体育二〇時間 1.身体と体育 3.衣食住について 4. 生活を明るくする問題 題等残されたものが多々あ 正義者であり真実を希求す 命を有する、情熱者であり 開講時期、講師、財政の問 のを望んでやまないのであ る青年のよき相手となるも 青年学級の問題として、 2. 音楽の生活化 未来を建設する大使

五秒二回 約六秒 割六秒を間にして約十 に…… (ーーー 名産 蒲鉾 Ø

を増すべく、魚津市主催に 都会的な蒲鉾として、好評 日本的にも有名であります 品として、富山県では勿論 魚津清鉾は、魚津市名産 が、更に良い製品を研究し 講習会が開催されまし

はれましたが、参会者約六製造株式会社で講習会が行製造株式会社で講習会が行 兵庫県明石市より、 七月三日、 市より、講師三四日の二日間

訂

正

极

報

吹

流

ì

赤と白の吹流しだけに

督 會

昨年七月一日本市も大水ので同情にたえません。 救恤物資が贈られています地から幾多の水害義捐金や 災に見舞はれ、県下及び各 今度市でも水災で家をな

つてない大水災害で、そのいた雨で、北九州方面はか去る六月二十五日降り続 被害はまことに惨憺たるも

扱つています。 罹災者に贈つて上げて下さ 金額の多少を問いません。 義捐金を募集しています。 あなたの温い心を幾百万の い。倘この事務は厚生課で

の毒な方達に温 1, 手

予算。 産区歳入歳出追加更正

の毒な方達を温い援助でと たり、父母兄弟をなくされくし、着るものもなくされ 悲嘆に暮れておられるお気 p



景虎越中 一へ発向し天神山一十三年八月朔日 によると

城を築

をあるが、此の時は継信魚 をあるが、此の時は継信魚 とあるが、此の時は継信魚 は財務期や麦畑になっている 石器時代の遺物が発見せら 石器時代の遺物が発見せら した台地で、

準城を囲んだ所謂魚津役の勝家等上方勢をもつて、魚勝ので、魚のでは、魚のでは、

現在は主とし

石器時代の遺跡天神山

と其の麓に達する。

上野方の石垣山附近、下野方の友道方面、松倉の鉢分方の友道方面、松倉の鉢分的に其の中の一つである天神山麓を訪ねて見よう。 東北約一里、天神橋から四東北約一里、天神橋から四十十十余分の富土型の小丘大小である下、一大小である天地である。 ら約十分位の峠を登りきる 坊前の終点に着く。こゝか 約三十分にして小川寺光学 く、西布施のミ=!!発見された処は、可なり多発見された処は、可なり多がある。 桜峠、上中島の早月上野、く、西布施の天神山麓、同 川寺行の乗合バスに乗ると である。電鉄魚津駅から小 時代の遺物が を攻め破り、景勝の居城春日山に乱入したので、景勝は至急天神山の陣地を引き城址天神山の陣地を引きが、今尙老松生い繁つてには、今尙老松生い繁のたい。 内航行の船舶、漁捞の目標改造された。これが富山湾設置せられ、その後鉄柱に設置せられ、その後鉄柱に 大正十三年時の光学坊住職が多い。 尙頂上最高所にはして、四時こゝに遊うもの となり、 る恩恵 しとして、 大谷清晃師の篤志によつて への麓 が非常に多い 又漁船· 漁民が受けてい の地は広々 上の目じる

ŧ 訪 ね

天 石 Щ 器 城 時 跡 ځ Ø 遺

四) 1 7月31日

益は大なるものがあると思 で関係ある市民の受ける便

(一) 防除についての企画に

関する事務

して、新たに設置されたの

(一)植物の検疫に関する事

とをするか

病害虫防除所は何んなこ

所の管轄であつたのが分離で、今迄下新川病害虫防除

第

農林課員が嘱託として事務内に事務所を置き、防除所内に事務所を置き、防除所

(三)市町村、農業者又はそ の組織する団体が行ら 防除に対する指導及び

東中校二年 林一

上野方二年 宮坂みのる

⊙水も心の

かつていたのです。けれどる川の水を、長いさおではあいまな、

なくなりました。

ゆるみを

おかあさんが

「あぶない」

٤

なければよいと思つていまます。どうか今年は水が出めにあらのはいやだと思いめにあらのはいやだと思いかのないである。

いわれたのでやめました。

だんだん水かさが

村木校五年

政村順子

くない

しくてなりません。

あの大水の出た日、私と

ら思つただけでも、おそろや一年になります。私はそ

わぎしました。あれから早大水が出て、私たちは大さ

思えばきよ年の七月一日

本作

直 枝

納期限は

5. 上手な金の借り方4.コスト引下げのコッ

務引継を完了し名実共に発は、去る七月八日正式に事ていた、魚津病害虫防除所なれてから設置を要望し

員になつていたが、この外業共済組合の技術員が防除

(五)防除に必要な薬剤及び

を授与した。選者に市長賞

片貝小学校三年大水の思い出

器具の保管並びに防

除

に必要な器具の伦理に

●つよいてい標語

なんかこわ ぼうつよい

を委嘱された。従来地区農

(四)発生予察事業に関する

年

其の成績は次を募集した。

東部中校三年三田村成子

作

ター」「標語」

更に

急御申込願います。

ける植物の検疫及防除に資病害虫防除所は地方に於

の防除員が任命され、防

除

関する事務

各支所農業委員会に一名

に万全を期することになつ

(六)その他防除に関し必要

するため県が設置するもの

工場診断御希望の方は至

2. 販路増進の計画

を逸せず是非御来場下さい

七月十九日(日曜)

午后一時より座談

病害虫防除所発足

当つて、

愛護と水防に対する

「作文」「ポス児童生徒の

る為め、

市内

文

関心を髙揚す

当時を回顧し、

水害ー周年記念に

魚

1.確実に発展さす経営のた演題及其の要点

 \Diamond

検

疫

٤

防

除

の

相

談

を::

市役所二階議場 及診断 市

11 遺族年

金證

書

0

書換

先にお手元に渡つている | な場合、年金受給の権利が

死亡·

婚姻・

縁

組の場合

11

補

六月二十六日(金) 七月十日まで

の両日開催の両日開催

四日

六月二十九日

一十九日(月)

市議会未決事件処理委員

四日

王

魚津市土地改良協会総会

全 六日(月) 察のため来市 察のため来市

ると共に、補聴器の交付手続を 器の適合検査及び修理を実施す

聴力障害者の診断を行い補聴

診査と厚生の相談

ち、 婚姻或は養子縁組された様 遺族年金証書の受給者のう 一日現在において、死亡、 昭和二十八年三月三十

特別火災警報 イレンと警鐘

靑年團で

衛

生

標

語

サイレン がなりますから火災と間違 いない様御注意下さい。 たときは、サイレン、警鐘 約六秒を間に三十秒二回 0 0-0-0-0 0.....

報

中要人先生を招聘して、講中要人先生を招聘の権威者田ので、今回斯界の権威者田の野要を痛感されていますの緊要を痛感されています。 演並に診断をして頂くこと になりましたから、此の機 利便が図られましよう。 拠点として、 及び祝電をおくりました、

業合理化 講演並工場診 0

企

今後同事務所は、出漁者の 名も活躍していて、魚津市魚津市出漁漁民が約六〇〇 とは関係も深く市長も祝辞 魚津市出漁漁民が約六〇〇一同花咲港を根拠地として 漁民に幾多の 選ざれた。

特別火災警報が発合され 来魚津市の出漁者が中心と来魚津市の出漁者が中心と、咲港は、鮭鱒流網漁業の重要基地でありますが、昨年の大田の大田の大田の出漁者が中心と すると共に、 咲港に富山縣 連絡事務所開設

所が漸く建設の運びとなり 県連絡事務所建設方を陳情なつて、富山県に対し富山 同花咲港に於て挙行されま七月十一日、其の竣工式が て参りました。今回同事務すると共に、建設に協力し 関する標語を募集中のとこは、保健衞生観念の高揚に魚津市大町校下青年団で ろ、左の魚津市道下区大江 八郎さんの

が一位となつたが、この外 親しめ日光 鍛えよ身体れ 金岩 政雄病んで泣くよりも衞生守 忘れるな 日頃の予防 病んだ心で

浴びよ太陽 元 鍛えよ身体 金岩 政雄 室井 安念 幸作 けちらせ病

衛生良くして 予防に百円 吉崎欽次郎 病んで万円 健康生活 三位に入 道子 静松

要がありますから、印鑑及 厚生大臣あてに提出する必 遺族年金証書書換申請書を 消滅しますので、該当者は 越し下さい。

び遺族年金証書持参の上、 市厚生課並びに支所までお

生が、本年初の水の犠牲と 生が、本年初の水の犠牲と

意から、この様な気の毒な身の不注意や、親達の不用 遺憾である。 事柄が繰返されるのは誠に 毎年夏になると、子供自

つて、楽しい夏休みにしま 今年こそお互い注意し合 魚津市児

3.水泳や登山等は父母の許 癖をつけない様に。 断で或は一人で行つては

童生徒補導委員会では、 これに就ては、

| 父兄の御協力を願つている| の様なことを、是非守る様 り、わるい性格の友達と2.放任して悪い癖をつけた 1.毎日規律正しい生活をお くずしたり、ふしだらな くり、 交じわつたり無駄使いの ことはしない。 決して平常の躾を 4.夜間の外出は保護者の付添いで。 5.暴飲暴食や街頭の立食い りは絶対止め、線路横断6.路上遊戯や自転車二人乗 を

七月一日

分

七、

一水害一周年記念式

定例市教育委員会開催

委員会合同会議開催市議会総務委員会、

文教

典学

소

七日(火)

市勢振興委員会評議員会

県防犯組合連合会に市長水産委員会合同会議開催

市議会建設委員会、

商工

して身体障害者手帳を持つてい 生を促進する為、聴力障害者と 相談を実施して聴力障害者の更 指導し、併せて更生相談、職業

道下財産区議会開催六月三十日(火)

仝

7.映画は推薦のものだけに する。

が大きいから、皆で協力しです。夏休みは社会の影響 **着いた研究に最もいる機会** 夏休みは趣味の向上と落ち にしよう。 子供達を見護り最も効果的

に市長出席

魚津高校復旧促進委員会 理復旧完成式典拳行 西布施地区布施爪耕地整

仝

八日(水)

出席のため上県

青年学級、青年団の運営市議会厚生委員会開催市議会関本委員会開催

なる様待つています。

から該当の方は、精々お出でに 主催で桜井保健所で実施される 午前九時から富山県及び当市の る人を対象に来る二十四日(金)

童の生活指導に当られます 先生方が協力して生徒、児 休暇中は小、中、高校の から何なりと御相談下さ 休暇中は小、

全 **九日**(木)

市勢振與委員会開催

十日 (金)

市議会厚生委員会開催

研究会員市政視察に来市千葉県君津郡町村会自治

全 二日(木)

仝 三日(金) 用水事業視察のため来市県耕地委員等、片貝合口 加積小学校講堂落成式

画中校二年 宮嶋弘勝 ポスター入選 下中島校四年 中島校二年寺西美代子 それを引: ぐをだしておられます。 しょいに、どう ーしようけんめいに、 になりました。 うちの人たちは、

一二年 芦崎義一 西部中校一年土肥大二郎 下中島校六年 坪崎英夫 村木校六年 東金洋二 村木校六年 東金洋二 西布施校六年中尾 和子 大町校二年 高倉 文子 大町校二年 高倉 文子 大町校二年 高倉 文子 うちへいつていなさいし と いわれました。 水はだんだ おうとすると、 んましてきて、えんの下へ 「あぶないからおばさんの

り出されます。

での開館時間を次のように での開館をするため、今ま での開館をするため、今ま

٤

き 七月十六日-十九

ますから御観覧下さい。 よりに写真展を開催いたし 魚津光画会の主催で次の

ところ

階上閱覧室 日まで

私もいつつないておられます。 「きつとうちがたおれてしなかあさんもねえさんもで入つてきました。 入つたかと思うと、だいど ころへ、つぎにはざしきま まらし ٤

でないかと思うと、なさけっ。学校へ行かれないのじった。学校へ行かれないのじたもしておられまいた。となりのう うちは大海の中の島のよう みだが出てきました。私の みだが出てきました。私の とどうしよう」と あいこのうちがなくなる

ましてきて、とうとう大水 みんな 暑 スタンプ 中 見

舞

部館 たより

> 曲 ところ

Ħ

図書館階上 フイガロの結婚

が

手つだわずにいられません そこで兄と二人で手つだ それを見ていた私たちは が、今年も亦中川一政画伯 れい」の二種が十日から売 の絵葉書を発行しています の絵いた「かえる」と「か 郵政省では毎年暑中見舞 出來ました

●開館時

間が変りま

※光画会写真展

出口至氏其の他

八倉巻紳一郎

た。 使用されることになりまし 工業試験場分室の橋本氏の 図案に依るもので、窓口で スタンプ」を作りました。 魚津局ではこれに押す 下さい。晩の御散歩のついでにでもぜひ御立寄り下さい。

徴を現わしたものだそうで 市の発展の希望に燃える象 す。市民の皆様には、 図案は大漁の魚津港と、 い御利用下さ 4

ややすみ まで

※五十二回 ④催 七月十八日夜八時 定期レコードコ の案内

らず幾百万の罹災者に誠意

を省みて、金員の多少に拘

記

夜間開館

の日

◎午前八時三十分より十二 時三十分まで 時三十分まで 開館の時 七月二十日より八月三十 日まで

時三十分より六 の時間 させた。 惨憺たるものだ。

北九州方面水害は予想外に只努力の問題だ 気を取りもどした、今後は天候回復で稲作や畑作に生 あと

少しばかりの損害でほつとれ、市民に不安を与えたが 低気圧の特報が数回発せら 七、一水害一周年に当つて

昨年七月一日の本市の惨状

下さい。晩の御散歩のつい変更いたしますから御承知